

さっぽろ行動援護ネットワーク 主催

はるにれの里（行動援護従業者養成研修フォローアップ事業） 共催

ヘルパー研修・座談会

わたしたちが夢や目標に向かって、自分らしく生きていきたいと思うことは、障がいのあるなしにまったく関係なくあたりまえのことでしょう。しかし、知的障がい、発達障がいのある方は特に、意志決定、コミュニケーション、認知面等での弱さがあることから、わたしたちが支援を行う上で、本当に利用者が望むことなのか、利用者のためになっているのか… この関連の悩みはつきません。

今回の研修・座談会のテーマは「意志をどう捉えるか」です。行動援護等のヘルパーの方、興味のある支援者の方、ぜひお越しください。（はるにれの里行動援護従業者養成研修のフォローアップも兼ねた内容となっております。）

さっぽろ行動援護ネットワークとは

札幌近郊の行動援護・居宅介護等のヘルパー事業所有志による、事業所の垣根を越えた「よこ」のつながりづくりを行っている団体です。入会事業所募集中です。
<http://koudouengo.wixsite.com/network>

後援：札幌市（障がい福祉課）

日時：平成30年11月23日（金祝）13:00～17:00

会場：札幌市北区民センター 3F 講義室

内容：

12:45 13:00 13:10 14:10 14:20 14:50 15:00 16:40 17:00 17:30

受付	開会	①講演	休憩	②ケース発表	休憩	③座談会	閉会	④懇親会
----	----	-----	----	--------	----	------	----	------

① 講演

「知的障害者の権利擁護について

－「分断」の克服に向かうための二つの思考－

講師：北星学園大学 教授 田中 耕一郎氏

② ケース発表（※研修テーマに対する各事業所での取り組みを発表（各15分）してもらいます）

「知的障がいと認知症の親子の地域生活支援の事例から意志決定支援について考える」

発表者：株式会社 YES Care Project 専務取締役兼統括部長 箭内 宏行氏

「児童の利用者の支援から意志尊重を考える」

発表者：社会福祉法人草の実会 草の実スイッチ サービス提供責任者 水尾 優介氏

③ 座談会（※グループごとにテーマについて考え語り合います。最後に全体で共有する討論も行います）

「知的障がい、発達障がいのある方への意志確認、意志決定、意志尊重をどう考えていけばよいか？」

④ 懇親会（※座談会の続きはお酒を飲みながら、みんなで熱くさっぽろの行動援護を語り合しましょう）希望者のみ

炭火居酒屋 炎 北24条店（北24条駅、北区民センター近く） 17:30～

裏面もチェック・チェック☞

さっぽろ行動援護ネットワーク ヘルパー研修・座談会のご案内

日 時：平成30年11月23日（金祝）13:00～17:00

会 場：札幌市北区民センター3F 講義室（札幌市北区北25条西6丁目1番1号）
地下鉄南北線 北24条駅1番出口（徒歩7分）

主 催	さっぽろ行動援護ネットワーク ホームページ http://koudouengo.wixsite.com/network フェイスブック https://www.facebook.com/skn.2016/
共 催	はるにれの里（行動援護従業者養成研修 フォローアップ事業）
後 援	札幌市（障がい福祉課）
定 員	54名（申し込み多数の場合は、事業所ごとの人数制限、もしくはお断りをする場合があります）
参加料	500円（おつりがでないようご準備ください）
持ち物	名刺をたくさん
対象者	当ネットワーク会員事業所、入会を検討している事業所の従業者の方 はるにれの里行動援護従業者養成研修受講者の方 相談支援事業所等の相談員の方 その他、事業種別を問わずご興味のある支援者の方（支援者限定）
懇親会	事業所の枠を超えたつながりを深める目的で、研修会終了後17:30より行います 炭火居酒屋 炎 北24条店（札幌市北区北24条西5-1-11） 費用3,000円（おつりがでないようご準備ください） ※懇親会からの参加も歓迎します。事前予約するため、当日キャンセルは費用発生します
申 込	11月13日（火）まで メールにて（メールが難しい場合に限り、電話080-3800-4761へ） ※メールでのお申し込みには、受付確認のメールを返信します ※申し込み多数により、調整を行う場合にはご連絡を致します
	メール ke@harunire.or.jp さっぽろ行動援護ネットワーク事務局（事務局担当：石田）

さっぽろ行動援護ネットワーク ヘルパー研修・座談会 参加申込書

さっぽろ行動援護ネットワーク事務局 石田宛

所属事業所名	
連絡先 電話番号	
連絡先 メール	
参加者該当に○を	ネットワーク会員事業所 ・ はるにれの里行動援護研修受講者 ・ その他（ ）
研修参加者氏名	※名前の後に、障がい支援経験年数を記載してください 例：行動 えん子（10年）
懇親会参加者氏名	※懇親会からの参加でも可能です（予約の都合、当日キャンセルは費用請求する場合があります）
通信欄	

※メールでの申し込み先 ke@harunire.or.jp まで（上記項目を漏れなく記載してください）